

# あいちょうだより

ポケモンGOが日本で配信されて、もうすぐ3週間。2016年8月  
 トラブルが頻発していますが、芦野店の駐車場も  
 ポケストップが近くにあり、すみませんと運転にご注意を！ 第66号

**相長 星が浦店**  
 営業時間 AM9:00~PM8:00  
 釧路市星が浦大通2-7-1  
 ☎52-1772

**相長 芦野店**  
 営業時間 AM9:00~PM8:00  
 釧路市芦野1-1-7  
 ☎36-8881

**相長 美原店**  
 営業時間 AM9:00~PM7:00  
 釧路市美原4丁目1-8  
 ☎39-4141

こんにちは。いつも当店をご利用いただきありがとうございます。仲売店の福島です。涼しい夏が終わるとお盆です。私はいつも彼岸とお盆には御先祖様いつまでもそばにいて守ってねと云いながら、そば寿司を作ります。お話は変わりますが、お寺参りや、お墓参りの帰り、お蕎麦屋さんに寄り光景を見ます。昔から蕎麦は汚れを清める食物と云われ五臓六腑の汚れを清め蕎麦を食べて先祖を迎えよと云う言い伝えがあるそうです。私も最近知りまして、お店に行かないで私は自宅でそば寿司を...

- ゆでた蕎麦を冷水で水気を切る。3分程おし酢に漬ける。
- 水気を切りすたれを使い海苔を巻く。(細巻と同じ)
- 4等分に切る。お盆に帰省する人達に!



簡単! 蕎麦寿司作ってみませんか!

ご無沙汰しています。いつも星が浦店をご利用いただき誠にありがとうございます。X前は小ぶりだった? 今では超(超)くんに 日配相当の野田で、今回のテーマは 道外のお味!! (ほかほか 行事をとおひのていふつりて...) 薬水 盛岡冷麺を 紹介致します。冷麺を美味しく感じる季節は夏で、焼肉の後に食べる冷麺は最高です。暑くはなつかしいですね。冷麺は意外に 苦手な方が多く、私もその一人です。初めて食べた時はビックリ! こんなの食べられるかい... ツンツン (笑) でも2度目に食べてみると、なんとこの変わった麺の食感... 味もほかほかのいい蕎麦は、手に負えないです。麺の弾力コシが強く、スープは程よい酸味とコクが調和され、辛さは自分で調整ができる。具材には 絶対に外せないのがモムチ。焼豚、煮たごぼう、味付やしなご、添えてね!!

ここで一言!! 美味しく食べるには、麺の茹で時間を試してみるのがいいです。麺が長くて食べにくい方には、箸で麺を巻いて食べるというので、当店 今月は 盛岡冷麺 2人前 1袋 278円で販売しています。ぜひ一度ご賞味下さい。お祈りしています。



いつも 当店をご利用頂きありがとうございます。芦野店精肉部の出村です。あつという間に8月。お盆... お盆といえば、子供の頃、酪農をしていた祖父母の家に遊びに行き、牛舎で牛にエサをあげたり、牧草運びの手伝いをしたのを思い出します。牧草ロール... 昔は、四角だったんですよ。懐かしいお盆のおもてなし。ということで、精肉部からは、星が浦の黒牛、をご紹介します。和牛とホルスタインの掛け合わせの交雑牛ですが、ジューシーで程よい歯ごたえの赤身。豊かなコクと旨味のある脂身がロー一杯に広がる美味しさ。幸せを感じる生産者の思いが詰まった牛肉です。ぜひ、お盆のおもてなしの一品にいかがですか? また、当店自慢の芝浦市場からも、おすすめの品を販売致しますので、ぜひこの機会をお見逃しなく! ご来店 お待ちしております。



**社長通信 お盆に於て No.71**

お盆には、近しい人やお世話になった人が、この世に残されたあなたと縁を心配して、あの世から降りてくる季節です。よと、たくなればあちゃんが言っていた。仏壇には手作りの積み団子とふ菓子のようなカブとが桃みだいのが吊してあり、落雁は好きでなかったが、水密や味瓜(むらぎ)が早く食べれと言っていた。(勝手な思い込み)

あれから半世紀、お寺に盆参りに行って骨堂を覗くと、果物の供物までコンパクトになって、腐るものが格段に少なくなったようだ。お寺では、出来るだけ持ち帰りを推奨しているが、何も無い骨堂は、何だか寂しげなのは、昔を引きずっている? その年に亡くなった人を初めて迎える初盆は、父の時が鮮明で、今でも色んな思いが交錯するが、今年は何の罪もない人達が余りにも多く迎えるようで、とても切ない。

相手を少しでも思いやる事が、改めて大切であり、お互いの価値や尊厳を守ることなのに.....

私には、少しでも周りの人が明るく元気に、そして笑顔になるよう、祈ったり楽しい事を発信するしか出来ません。

**今日も笑顔で頑張ります!** 合掌



**愛国プー横丁** **今月の**  
**ちえ店長の** **窓可可窓**



ゆっくり ゆっくり なまけものくん  
 オラム トモコノ作・絵 すずき出版  
 高い木の上に住むなまけものくん。  
 めったに木から下りないので、あまりの暑さに水浴びしようと、ゆっくり下り始めます。途中出会ったわしさんやむさびさん達は、アツという間にとんで行きますが、なまけものくんはゆっくりゆっくりです。こんなにゆっくりでは、帰りが大変と思うでしょう? でも帰りは、アツという間だったので、どうして? と思う人は、絵本を開いてみて下さい。